

(3) 建設リサイクル関連様式の登録情報の新規登録

建設リサイクル関連様式の登録の情報を入力することができます。登録手順を以下に示します。

〔建設資材利用計画を登録する〕

- ①「工事概要」画面を表示して建設リサイクル関連様式の登録の「建設資材利用」ボタンをクリックします。

建設副産物情報交換システム

工事概要

情報交換のための特定建設資材等の登録(任意) 建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物窓口担当者情報 工事概要 再生資材利用(詳細) 建設副産物搬出(詳細) **建設資材利用** 建設副産物搬出 各種書類の印刷

工事・施設情報

地図検索

計画 実施

※赤字：入力必須

作成年月日: 2021年12月16日

工事ID: []

発注者	受注者
発注機関 選択	法人番号 4010410000000 (13桁数字)
副産物センター メンテナンス5	加盟団体名 (旧) 建築業協会加盟会社
担当者名 建設太郎 (例:建設太郎)	請負会社名 (株)○○建設更新 (例:(株)○○建設)
TEL 03-1234-5678 (例:03-1234-5678) (半角数字)	請負会社名(フリガナ) マルマルケンセツコウシン (例:マルマルケンセン)
	代表者氏名 請負太郎更新 (例:請負太郎)
	代表者氏名(フリガナ) ウケオイトラクウシン (例:ウケオイトロウ)
	建設業許可又は解体工事業登録 建設業の場合 群馬県知事 特定 123457 号
	解体工事業の場合 群馬県知事 123457 号
	〒 222-3333 (半角数字,-)
	会社所在地 東京都港区赤坂7丁目10番20号 ○ビル5F更新 (例:東京都港区赤坂7丁目10番20号 ○ビル5F)
	TEL 03-1234-5678 (半角数字,-) FAX 03-1234-5678 (半角数字,-)
	メールアドレス testmail@test.co.jp22 (半角英数字記号)
	工事責任者 技術管理者 (解体工事業の場合) 建設太郎更新
	調査票記入者 建設太郎更新

工事概要	新築・増築・解体工事のみ入力
工事名 △△町○○号舗装修繕工事 (例:○○町○○号舗装修繕工事)	建築面積 150 m ² (半角数字)
工事場所 群馬県高崎市 選択	延床面積 150 m ² (半角数字)
(地先等) 栄町1番1号 (例:赤坂7丁目10番20号) 工事場所を地図で指定してください。 地図を表示	階数(地上) 階
工事種類 舗装(道路)	階数(地下) 階
工期(開始) 2021年12月4日 ~ 工期(終了) 2022年3月14日	構造
請負・自主施工 <input type="checkbox"/> 請負 <input type="checkbox"/> 自主施工	用途
請負金額 (税込) 800 万円 (万円未満 四捨五入)	
工事概要等	
施工案件の内容	

更新

- ②「建設資材利用計画一覧」画面が表示されます。建設資材の種類ごとにボタンがありますので、該当のボタンをクリックします。建設リサイクル関連様式の情報では新材も再生資材も含めて登録対象の建設資材を全て登録します。ここでは例として『土砂』の情報に登録する手順を説明します。**土砂** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the '建設資材利用計画一覧' (Construction Material Utilization Plan Overview) page. The '土砂' (Soil/Sand) button is circled in red and labeled 'クリック' (Click). The page displays a table for 'コンクリート' (Concrete) plans.

建設資材(新材を含む全体の利用状況)			左記のうち、再生資材の利用状況				再生資源 利用率 (B)/(A)*100	変更	コピー	削除
小分類	利用用途	利用量(A) (トン)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類	施工条件内容	再生資材 利用量(B) (トン)				
規格			供給元の住所 (市区町村名)	(地先)	再生資材名称					

建設資材を **追加** します

③ 「建設資材利用計画一覧」画面が表示されましたら、**追加** ボタンをクリックします。

建設資材利用計画一覧

情報交換のための特定建設資材等の登録(任意) 建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物窓口担当者情報 工事概要 再生資材利用(詳細) 建設副産物搬出(詳細) 建設資材利用 建設副産物搬出 各種書類の印刷

工事・施設情報

コンクリート コンクリート及び鉄 木材 アスファルト・コンクリート **土砂** 砕石 塩化ビニル管・継手 石膏ボード その他

土砂の「建設資材利用計画一覧」画面が表示されます。

左記のうち、再生資材の利用状況

施設、工事等の名称	供給元種類	施工条件内容	再生資材利用量(B) (種のm3)	再生資源利用率 (B)/(A)*100	変更	コピー	削除
規格	(種のm3)	供給元の住所 (市区町村名)	(地先)	再生資材名称			

建設資材を **追加** します

クリック

④ 「建設資材利用計画(供給元登録)」画面が表示されましたら、情報の入力を行います。
登録が終わりましたら、必ず **更新** ボタンをクリックします。

建設資材利用計画(供給元登録)

土砂

建設資材(新材を含む全体の利用状況)

小分類	利用用途	利用量(A) (種のm3)	再生資材の供給元施設 工事等の名称	供給元種類	再生資材 利用量(B) (種のm3)	再生資源 利用率 (B)/(A)*100(%)
第一種建設発主土	道路路肩	1500.000 (半角数字)	〇〇工業 (例:〇〇工事、〇〇施設、〇〇会社等)	他の工事現場(内陸)		100.0

注意!
「更新」ボタン
をクリックしないと
入力した内容が
保存されません。

更新

赤字:入力必須 青字:入力不可

注意：新材登録の場合は、「建設資材(新材を含む全体の利用状況)」内の項目
(小分類、利用用途、規格、利用量(A))だけの登録になります。

5 情報を入力する

- ⑤ 「建設資材利用計画一覧」画面で既に入力済みの項目がある場合、「コピー」ボタンをクリックすることで、入力済みの項目をコピーすることができます。

Web ページからのメッセージ

コピーします。よろしいですか?

OK キャンセル

クリック

建設資材利用状況	再生資材利用状況	再生資源利用率	変更	コピー	削除
第一種建設発生土	第一種建設発生土	100.0	入力	コピー	削除
合計		100.0			



コピーされた項目。
入力ボタンをクリックして、
変更が必要な入力項目を編集
してください。

建設資材利用状況	再生資材利用状況	再生資源利用率	変更	コピー	削除
第一種建設発生土	第一種建設発生土	100.0	入力	コピー	削除
合計		100.0			

【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

入力項目		入力説明
建設資材	小分類	利用する建設資材の種類を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	利用用途※ ¹	利用する建設資材の利用用途を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	規格※ ²	利用する建設資材の規格を入力します。
	利用量(A)	利用する建設資材の利用量を入力します。 (新材、再生資材の合計値)
再生資材の供給元	再生資材の供給元 施設 工事等の名称	利用する再生資材の購入先の名称を入力します。なお、自 工事、他工事より発生した物を資材として利用する場合 は、その工事名称を入力します。
	供給元種類	利用する再生資材の供給元種類を▼ボタンをクリック し、一覧より選択します。
	供給元の住所	利用する再生資材の供給元住所を <input type="text"/> ボタンをクリ ックし、一覧より都道府県、市区町村を選択します。
	地先	利用する再生資材の供給元の地先を入力します。
	施工条件内容	施工条件の内容を▼をクリックし、選択します。 指示あり・・・再生材の利用の指示あり 指示なし・・・再生材の利用の指示なし
	再生資材名称※ ³	再生資材の名称を入力します。
	再生資材利用量 (B)※ ⁴	「利用量(A)」で入力した量の内、再生資材の利用量分を 入力します。

※ 青字で表示されている項目に関しては、自動的に入力されるので、入力作業を行う必要はありません。

※¹ 建設資材が「アスファルト・コンクリート」、「土砂」、「砕石」、「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」、「その他の建設資材」の場合に入力可能

※² 建設資材が「コンクリート」、「コンクリート及び鉄から成る建設資材」、「木材」、「アスファルト・コンクリート」、「砕石」、「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」、「その他の建設資材」の場合に入力可能

※³ 建設資材が「その他の建設資材」の場合のみ入力可能

※⁴ 建設資材が「コンクリート」、「コンクリート及び鉄から成る建設資材」、「木材」、「アスファルト・コンクリート」、「砕石」、「塩化ビニル管・継手」、「石膏ボード」、「その他の建設資材」の場合に入力可能

引き続き情報を登録する場合

(A) 今登録した以外にも「土砂」を使う場合

→ **追加** ボタンをクリックします。

(B) 土砂以外の建設資材を登録する場合

→ 登録したい建設資材名のボタンをクリックします。

(C) 搬出する建設副産物を登録する場合

→ **建設副産物搬出** ボタンをクリックします。

(5. 1 「(3) 建設リサイクル関連様式の登録の新規登録」参照)

〔建設副産物搬出計画を登録する〕

- ① 「工事概要」画面を表示して建設リサイクル関連様式の登録の「建設副産物搬出」ボタンをクリックします。

建設副産物情報交換システム

工事概要

情報交換のための特定建設資材等の登録(任意) | 建設リサイクル関連様式の登録 | 建設副産物搬出

建設副産物搬出(詳細) | 建設資材利用 | 各種書類の印刷

※赤字：入力必須

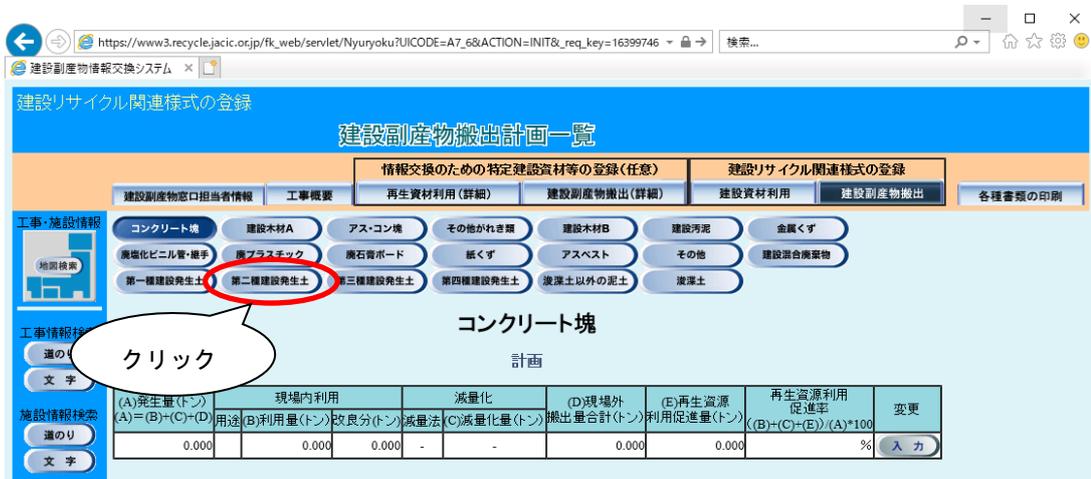
作成年月日: 2021年12月16日

工事ID: []

発注者	受注者
発注機関 [選択] 副産物センター メンテナンス5 担当者名 建設太郎 (例:建設太郎) TEL 03-1234-5678 (例:03-1234-5678) (半角数字)	法人番号 4010410000000 (13桁数字) 加盟団体名 (旧) 建築業協会加盟会社 請負会社名 (株) 〇〇建設更新 (例:(株)〇〇建設) 請負会社名(フリガナ) マルマルケンセツコウシン (例:マルマルケンセツ) 代表者氏名 請負太郎更新 (例:請負太郎) 代表者氏名(フリガナ) ウケオイトロウコウシン (例:ウケオイトロウ) 建設業許可又は解体工事業登録 建設業の場合 群馬県知事 特定 123457 号 解体工事業の場合 群馬県知事 123457 号 〒 222-3333 (半角数字,-) 会社所在地 東京都港区赤坂7丁目10番20号 〇ビル5F更新 (例:東京都港区赤坂7丁目10番20号 〇ビル5F) TEL 89-1234-5678 (半角数字,-) FAX 89-1234-5678 (半角数字,-) メールアドレス testmail@test.co.jp22 (半角英数記号) 工事責任者 技術管理者 (解体工事業の場合) 建設太郎更新 調査票記入者 建設太郎更新
工事概要	新築・増築・解体工事のみ入力
工事名 △△町〇〇号舗装修繕工事 (例:〇〇町〇〇号舗装修繕工事) 工事場所 群馬県高崎市 [選択] (地先等) 栄町1番1号 (例:赤坂7丁目10番20号) 工事場所を地図で指定してください。 地図を表示 工事種類 舗装(道路) 工期(開始) 2021年12月4日 ~ 工期(終了) 2022年3月14日 請負・自主施工 <input type="checkbox"/> 請負 <input type="checkbox"/> 自主施工 請負金額 800 万円 (万円未満 (税込) 四捨五入) 工事概要等 施工条件の内容	建築面積 150 m ² (半角数字) 延床面積 150 m ² (半角数字) 階数(地上) [] 階 階数(地下) [] 階 構造 [] 用途 []

更新

- ②「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されましたら、搬出する建設副産物の種類ごとにボタンがありますので該当のボタンをクリックします。ここでは、例として「第二種建設発生土」を搬出した場合の登録手順を説明します。**「第二種建設発生土」**ボタンをクリックします。



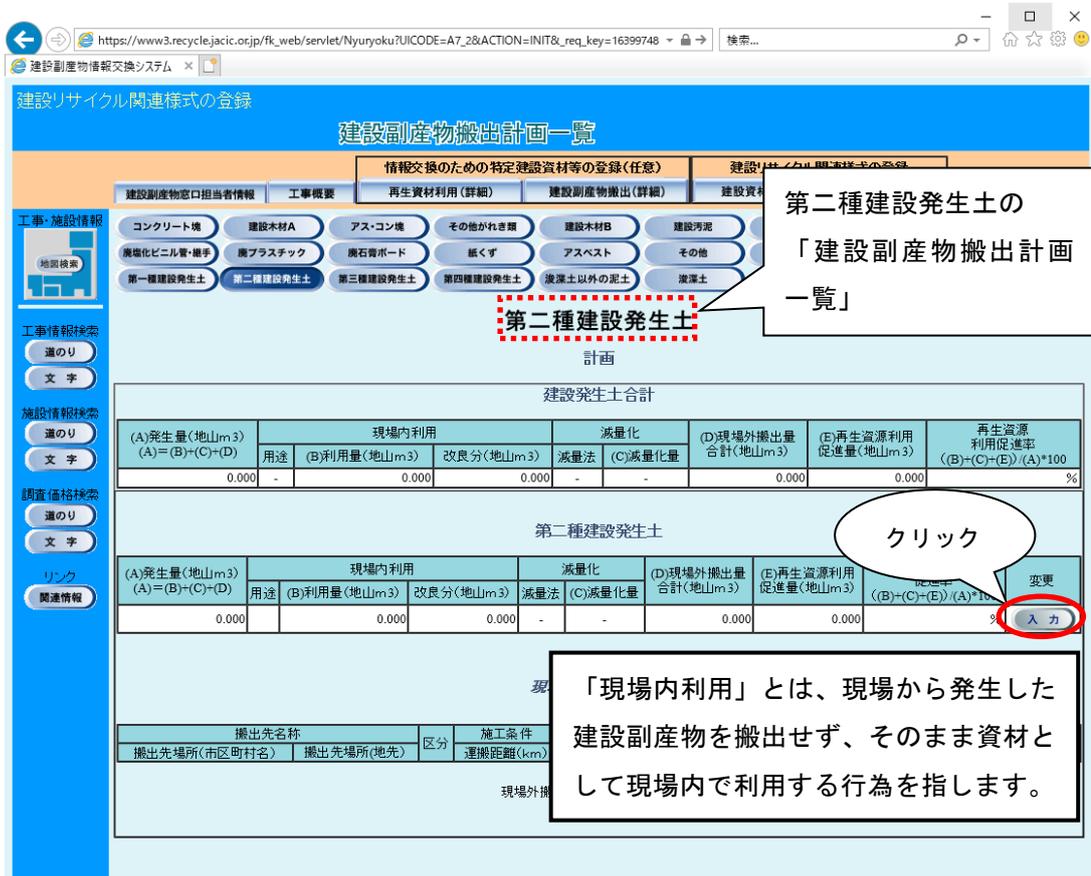
- ③「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されます。

現場内利用がある場合

→ 第二種建設発生土の**「入力」**ボタンをクリックします。

現場外搬出ししかない場合

→ 現場外搬出についての**「追加」**ボタンをクリックします。



- ④「建設副産物搬出実績合計登録」画面が表示されましたら、情報の入力を行います。登録が完了しましたら、必ず「更新」ボタンをクリックします。

建設副産物搬出実績合計登録

第二種建設発生土
計画

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外 搬出量合計 (地山m ³)	(E)再生資源 利用促進量 (地山m ³)	再生資源利用 促進率 ((B)+(C)+(E))/(A)*100	
	用途	(B)利用量(地山m ³) (半角数字)	改良分(地山m ³) (半角数字)	減量法 (C)減量化量 (地山m ³)				(C)減量化量 (地山m ³)
550	路盤材	550.000	0.000	-	-	0.000	0.000	100.0

更新 戻る

注意！
「更新」ボタンをクリックしないと
入力した内容が保存されません。

赤字:入力必須 青字:入力不可

【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

入力項目		入力説明
現場内利用 ※ ₁	用途	現場内利用する主な用途を▼ボタンをクリックし一覧より選択します。
	(B)利用量(トン)	現場内利用量を入力します。
	改良分(トン)	現場内利用量の内、現場内で改良した分の利用量を入力します。
減量化 ※ ₂	減量法	減量法を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	(C)減量化量(トン)	現場内減量化量を入力します。

※ 青字で表示されている項目に関しては、自動的に入力されるので、入力作業を行う必要はありません。

※1 建設資材が「その他がれき類」、「金属くず」、「廃塩化ビニル管・継手」、「廃石膏ボード」、「紙くず」、「アスベスト」、「その他の分別された廃棄物」、「混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)」の場合、この項目の入力はありません。

※2 建設資材が「建設汚泥」、の場合のみ入力可能。

- ⑤ 現場外に建設副産物を搬出した場合の登録方法を説明します。「建設副産物搬出計画一覧」画面が表示されましたら、追加ボタンをクリックします。

建設副産物搬出計画一覧

建設副産物搬出(詳細)

建設発生土合計

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	
	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量			
550.000	-	550.000	0.000	-	-	0.000	0.000	100.0%

第二種建設発生土

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源利用 促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	変更	
	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量				
550.000	路盤材	550.000	0.000	-	-	0.000	0.000	100.0%	入力

現場外搬出先

搬出先名称		区分	施工条件 運搬距離(km)	搬出先の種類	現場外搬出		変更	コピー	削除
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(地先)				(D)現場外搬出量(地山m ³)	改良分(地山m ³)			
現場外搬出先を 追加 します									

クリック

⑥「建設副産物搬出計画（搬出先登録）」画面が表示されましたら、情報の入力を行います。登録が完了しましたら、必ず「更新」ボタンをクリックします。

建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物搬出計画(搬出先登録)

工事・施設情報 **第二種建設発生土**

計画

現場外搬出について

搬出先名称		区分	施工条件 ^{#1}	搬出先の種類 ^{#2}	現場外搬出	
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(地先)		運搬距離(km)		(D)現場外搬出量(地山m ³)	改良分(地山m ³)
==工事 (例: ○○工事 ○○施設、○○会社等)			1 指定 A	2 他工(陸)	50 000 (半角数字)	0 000 (半角数字)
東京都港区	赤坂7丁目 (例: 赤坂7丁目)		7 (半角数字)			

更新 **印刷**

赤字: 入力必須

※1 施工条件

コード	説 明
1. 指定 A	指定利用等 A (発注時に搬出先を指定されたもの)
2. 指定 B	指定利用等 B (発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの)
3. 自由	自由処分 (搬出先が指定されないもの)

※2 搬出先の種類

再生資源利用促進 (再生利用された場合)			
コード	説 明	コード	説 明
1. 売却	売却	8. 仮置(無)(国外)	ストックヤード
2. 他工(陸)	他の工事現場(内陸)	9. 仮置(無)(国内外)	ストックヤード
3. 他工(海)	他の工事現場(海軍)ただし、廃棄物最終処分場を除く	10. 採取跡地	採取跡地
4. 改ア ³ (国外)	土質改良プラント(国登録ストックヤード)	11. 最終覆土	廃棄物最終処分場(覆土)
5. 改ア ³ (国内)	土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)	12. 最終覆外	廃棄物最終処分場(覆土以外の覆入)
6. 仮置(再)(国内)	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード)	13. 土壌場	土壌場・残土処分場
7. 仮置(再)(国外)	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード以外)		

注意!
「更新」ボタンをクリックしないと入力した内容は保存されません。

- ⑦ 「建設副産物搬出計画一覧」画面で既に入力済みの現場外搬出の項目がある場合、
コピー ボタンをクリックすることで、入力済みの項目をコピーすることができます。

建設副産物搬出計画一覧

情報交換のための特定建設資材等の登録(任意) | 建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物窓口担当者情報 | 工事概要 | 再生資材利用(詳細) | 建設副産物搬出(詳細) | 建設資材利用 | 建設副産物搬出 | 各種書類の印刷

工事・施設情報

建設副産物搬出計画

建設発生土合計

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量	(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100
600.000		550.000	0.000			50.000	50.000	100.0%

第二種建設発生土

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量	(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源利用 促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	変更
600.000	路盤材	550.000	0.000			50.000	50.000	100.0%	入力

現場外搬出について (2件中1~1件目を表示)

搬出先名称	搬出先場所(市区町村名)	区分	施工条件	搬出先の種類	(D)現場外搬出量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	変更	コピー	削除
〇〇工事	東京都港区	赤坂ア丁目	1.A指定	2.他工(陸)	50.000	0.000	入力	コピー	削除

Web ページからのメッセージ

コピーします。よろしいですか?

OK | キャンセル

クリック

建設副産物搬出計画一覧

情報交換のための特定建設資材等の登録(任意) | 建設リサイクル関連様式の登録

建設副産物窓口担当者情報 | 工事概要 | 再生資材利用(詳細) | 建設副産物搬出(詳細) | 建設資材利用 | 建設副産物搬出 | 各種書類の印刷

工事・施設情報

建設副産物搬出計画

建設発生土合計

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量	(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源 利用促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100
650.000		550.000	0.000			50.000	50.000	100.0%

第二種建設発生土

(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	用途	(B)利用量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	減量法	(C)減量化量	(D)現場外搬出量 合計(地山m ³)	(E)再生資源利用 促進量(地山m ³)	再生資源利用 促進率 (B)+(C)+(E)/(A)*100	変更
650.000	路盤材	550.000	0.000			50.000	50.000	100.0%	入力

現場外搬出について (2件中1~2件目を表示)

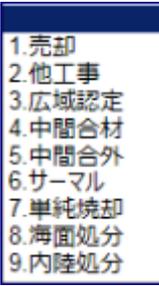
搬出先名称	搬出先場所(市区町村名)	区分	施工条件	搬出先の種類	(D)現場外搬出量(地山m ³)	改良分(地山m ³)	変更	コピー	削除
〇〇工事	東京都港区	赤坂ア丁目	1.A指定	2.他工(陸)	50.000	0.000	入力	コピー	削除
〇〇工事	東京都港区	赤坂ア丁目	1.A指定	2.他工(陸)	50.000	0.000	入力	コピー	削除

現場外搬出先を [追加] します

コピーされた項目。
 入力 ボタンをクリックして、
 変更が必要な入力項目を編集
 してください。

【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

入力項目	入力説明
搬出先名称	搬出先が他工事の場合はその工事名を、処分場である場合は処分場名を入力します。
搬出先場所 (市区町村名)	選択 ボタンをクリックします。住所選択画面が表示されたら、一覧より都道府県、市区町村を選択します。
搬出先場所 (地先)	搬出先住所の地先を入力します。
区分	搬出先が公共なのか、民間なのかを ▼ ボタンをクリックし、一覧より選択します。 
施工条件 (建設発生土の場合のみ必須)	施工条件を ▼ ボタンをクリックし、一覧より選択します。 指定A・・・指定利用等A (発注時に搬出先を指定されたもの) 指定B・・・指定利用等B (発注時には搬出先を指定されていないが、発注後に設計変更し搬出先が指定されたもの) 自由・・・自由処分 (搬出先が指定されないもの) 
搬出先の種類	搬出先の種類を ▼ ボタンをクリックし、選択します。 (建設廃棄物の場合) (建設発生土の場合)  
運搬距離 (km)	施工場所から搬出先までの運搬距離を入力します。
(D) 現場外搬出量	現場外搬出量を入力します。 単位は建設副産物によって異なります。() 内の単位を必ず確認します。
改良分*	現場外搬出先量のうち現場内で改良する数量を入力します。

※建設副産物が「建設発生木材A」、「その他がれき類」、「建設発生木材B」、「金属くず」、「廃塩化ビニル管・継手」、「廃プラスチック」、「廃石膏ボード」、「紙くず」、「アスベスト」、「その他の分別された廃棄物」、「混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)」の場合、この項目の入力はありません。

引き続き情報を登録する場合

(A) 現場外搬出先が複数ある場合

→ ボタンをクリックします。

(B) 第二種建設発生土以外の建設副産物を登録する場合

→ 登録したい建設副産物名のボタンをクリックします。

(C) 建設資材を登録する場合

→ ボタンをクリックします。

(5. 1 「(3) 建設リサイクル関連様式の登録の新規登録」参照)